

独立行政法人日本芸術文化振興会の平成 30 年度業務実績に関する評価結果を踏まえた
業務運営の改善等への反映状況

評価項目	平成 30 年度業務実績評価における主要な指摘等	左の指摘等を踏まえた令和元年度の改善の状況
<p>I. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>2 伝統芸能の公開及び現代舞台芸術の公演</p> <p>日本博の運営・実施</p>	<p>・日本博事務局として、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた更なる機運醸成や日本文化の発信が求められる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本博の主催・共催型プロジェクトを 69 件採択し、参画プロジェクトを 289 件認証(令和 2 年 3 月 31 日現在)。採択・承認した事業とあわせて文化庁採択のイノベーション型プロジェクト、文化資源活用推進事業について、新規開設した日本博公式 HP(英語、フランス語、韓国語、中国語繁体字、中国語簡体字)及び公式 SNS で、随時国内外に幅広く情報を発信。また、日本博全体の広報として、9 月の ICOM 京都大会での日本博ブース出展をはじめ、10 月にはラグビーワールドカップレセプションほか国際会議等においても発信。 ・日本博事業のコンセプトや採択事業の概要をまとめた 2 種類のパンフレットを作成し、広く配布。また、主なラインナップをまとめたミニパンフレットを全国の主要な駅・空港・ホテル等に配布。 ・日本博の本格始動に向けて、テレビ・新聞・雑誌・交通広告・ネットと様々な媒体で広報を発信。

以上